

# ボイスメール サービスの SPA962 電話機の設定

## 目次

### [概要](#)

### [SPA962 で VM を設定する方法](#)

### [SPA962 電話機でのボイスメール サービスの設定](#)

## 概要

この記事は、Cisco Small Business 製品 ( 以前の Linksys Business シリーズ ) のセットアップ、トラブルシューティング、およびメンテナンスを支援するドキュメントの 1 つです。

## Q. SPA962 で VM を設定する方法

### A.

SPA962 IP Phone でボイスメール サービスを設定するには、次の手順を実行する必要があります。

LVS のユーザ用にボイスメール アカウントを作成するには、その SPA IP フォンの設定でメールボックス ID を入力した後、それを SPA400 ボイスメール ユーザ ID に関連付ける必要があります。ボイスメール ユーザ ID は SPA9000 で設定されている有効な SPA IP フォンの内線番号として定義されています。ボイスメールのユーザ ID とパスワードは、SPA400 設定ユーティリティから追加または変更できます。

#### ステップ 1 :

SPA400 設定ユーティリティで、[Setup] タブをクリックし、[Voicemail Users] メニュー項目を選択します。SPA400 のインストールおよび設定が当初 SPA9000 **セットアップ ウィザード** を使用して実行された場合、ボイスメール用に設定された各内線番号は [SPA400 Voicemail Users] ページに入力されます。デフォルトでは、ユーザのボイスメール アカウントは、ボイスメール アカウントにアクセスするためのパスワード ( 内線番号と同一 ) を使用してアクティブになります ( すなわち、内線番号=100 パスワード =100 )。

#### ステップ 2 :

ページの下部にある [Save Settings] をクリックしてから SPA400 の設定ユーティリティにある [Restart] ボタンをクリックします。SPA400 デバイスがリブートします。次のステップに進みます。

## SPA962 電話機でのボイスメール サービスの設定

SPA9000 で設定された有効な SPA IP フォンのそれぞれの内線番号は、ボイスメール サービス用に構成できます。SPA IP フォン設定ページ ( 図 6 ) には、SPA9000 設定ユーティリティの右上隅にある PBX ステータス リンクをクリックするか、またはブラウザに SPA IP フォンの IP アドレスを入力してアクセスできます。

### ステップ 1 :

SPA IP フォン設定ユーティリティから、[Ext 1] タブをクリックします。ボイスメールの設定は、次の形式で [Mailbox ID] フィールドに入力されます。

**<ライン番号><ユーザ ID>**

<line#> は SPA400 設定の SPA9000 回線 ( 1 ~ 4 ) を示し、<User ID> は [SPA400 Voicemail Users] メニューで設定したものに一致する必要があります。

### ステップ 2 :

図 5 と図 6 の例から、設定は次のとおりです。

通話機能の設定 メールボックス ID = 1100

SPA IP Phone の Ext 1 ページの [Voice Mail Server] フィールドに反映される IP アドレス ( 図 6 ) が、SPA9000 の IP アドレスとして正しく設定されています。SPA9000 は SPA400 のボイスメール サーバへのプロキシとして動作します。

### ステップ 3 :

SPA IP Phone 設定ユーティリティの [Submit All Changes] ボタンをクリックします。SPA IP フォンが再起動します。これで、SPA IP フォンがボイスメール サービスにアクセスするように設定されました。